



2007年12月10日

各 位

会 社 名 双 日 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 加瀬 豊
(コード番号 2768 東証第1部/大証第1部)
問合せ先 広報部長 稲田 隆
電話番号 03-5520-3404

(訂正)平成19年3月期 決算短信の一部訂正に関するお知らせ

平成19年4月27日に開示いたしました平成19年3月期 決算短信の一部に訂正を要する箇所がありましたので、以下のとおり訂正いたします。

また、有価証券報告書につきましては、本日、関東財務局に訂正報告書を提出いたしました。

【訂正理由】

平成19年3月期の「1株当たり情報」において、普通株式に係る当期純利益および純資産額を計算する際に、優先配当額を当期純利益および純資産額より控除せずに計算したこと、また、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の調整項目である子会社又は関連会社の発行する潜在株式に係る調整額について計算漏れがあったため、これを訂正するものです。

なお、この訂正による連結財務諸表および財務諸表の数値への影響はありません。

【訂正箇所】

訂正箇所は以下のとおりであります。

- ・ (1ページ) 1. 19年3月期の連結業績 (1)連結経営成績のうち、19年3月期の1株当たり当期純利益/潜在株式調整後1株当たり当期純利益
- ・ 同 1. 19年3月期の連結業績 (2)連結財政状態のうち、19年3月期の1株当たり純資産
- ・ 同 2. 配当の状況のうち、19年3月期の配当性向(連結)及び注記
- ・ 同 3. 20年3月期の連結業績予想の通期 1株当たり当期純利益
- ・ (2ページ) 1. 19年3月期の個別業績 (1)個別経営成績のうち、19年3月期の1株当たり当期純利益/潜在株式調整後1株当たり当期純利益
- ・ 同 1. 19年3月期の個別業績 (2)個別財政状態のうち、19年3月期の1株当たり純資産
- ・ 同 2. 20年3月期の個別業績予想の中間期及び通期の1株当たり当期純利益
- ・ (8ページ) 1. 経営成績 (3)利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当
- ・ (32ページ) (連結) 1株当たり情報
- ・ (41ページ) (単体) 1株当たり情報

訂正箇所は__を付して表示しております。

(1 ページ)

1. 19年3月期の連結業績（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(1) 連結経営成績

(訂正前)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期	5,218,153	4.9	77,932	2.3	89,535	13.7	58,766	34.5
18年3月期	4,972,059	6.3	76,202	16.3	78,773	35.6	43,706	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
19年3月期	85 51	53 57	12.8	3.5	1.5
18年3月期	126 21	99 55	12.4	3.2	1.5

(訂正後)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期	5,218,153	4.9	77,932	2.3	89,535	13.7	58,766	34.5
18年3月期	4,972,059	6.3	76,202	16.3	78,773	35.6	43,706	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
19年3月期	83 20	52 10	12.8	3.5	1.5
18年3月期	126 21	99 55	12.4	3.2	1.5

(2) 連結財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期	2,619,507	531,635	18.7	145 70
18年3月期	2,521,679	426,949	16.9	△368 95

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期	2,619,507	531,635	18.7	144 22
18年3月期	2,521,679	426,949	16.9	△368 95

2. 配当の状況

(訂正前)

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
18年3月期	—	—	0 00	—	—	—
19年3月期	—	6 00	6 00	6,407	7.0	—
20年3月期 (予想)	3 50	3 50	7 00		13.5	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。平成19年3月期の配当性向(連結)につきましては期末発行済株式数にて算定した場合は、10.9%となります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

(訂正後)

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
18年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
19年3月期	—	—	0 00	—	—	—
20年3月期	—	6 00	6 00	6,407	7.2	—
20年3月期 (予想)	3 50	3 50	7 00		13.5	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。平成19年3月期の配当性向(連結)につきましては期末発行済株式数にて算定した場合は、11.2%となります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(訂正前)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,740,000	8.3	40,000	1.7	45,000	△3.0	30,000	△4.3	25	99
通期	5,580,000	6.9	86,000	10.4	92,000	2.8	60,000	2.1	51	99

(訂正後)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,740,000	8.3	40,000	1.7	45,000	△3.0	30,000	△4.3	25	99
通期	5,580,000	6.9	86,000	10.4	92,000	2.8	60,000	2.1	51	98

(2ページ)

1. 19年3月期の個別業績(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1) 個別経営成績

(訂正前)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期	2,833,207	—	7,520	—	55,316	—	21,010	—
18年3月期	1,330,122	—	2,616	—	19,767	—	16,808	—

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期	30	57	19	57
18年3月期	48	55	39	39

(訂正後)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期	2,833,207	—	7,520	—	55,316	—	21,010	—
18年3月期	1,330,122	—	2,616	—	19,767	—	16,808	—

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期	28	26	18	11
18年3月期	48	55	39	39

(2) 個別財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期	1,916,431	451,254	23.5	<u>110</u> <u>73</u>
18年3月期	1,810,259	442,417	24.4	<u>△330</u> <u>61</u>

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期	1,916,431	451,254	23.5	<u>109</u> <u>25</u>
18年3月期	1,810,259	442,417	24.4	<u>△330</u> <u>61</u>

2. 20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(訂正前)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	1,530,000 15.3	2,000 △35.2	7,000 △59.6	7,500 △24.0	<u>6</u> <u>50</u>
通期	3,120,000 10.1	10,000 33.0	31,000 △44.0	31,000 47.5	<u>26</u> <u>86</u>

(訂正後)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	1,530,000 15.3	2,000 △35.2	7,000 △59.6	7,500 △24.0	<u>6</u> <u>49</u>
通期	3,120,000 10.1	10,000 33.0	31,000 △44.0	31,000 47.5	<u>26</u> <u>84</u>

(8 ページ)

1. 経営成績

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

(訂正前)

当社は、株主の皆さまに対して安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の最重要課題のひとつと位置付けております。今後の配当水準につきましては、将来的には連結配当性向 20%を目標と位置付け、昨年より開始致しました中期経営計画「New Stage 2008」の進捗及び、資本構成と自己資本の状況や、利益成長のための投資等に伴う資金需要などを勘案し、適切な水準を決定してまいります。

当社は、かねてより、平成18年度決算における復配を目標としておりましたが、中期経営計画「New Stage 2008」の初年度が当初の利益計画を上方修正の上、達成したことにより、継続的な配当を行う財務基盤・収益基盤が整ったと判断し、当期において期末配当を行いたく存じます。

当期の普通株式の年間配当につきましては、安定的かつ継続的な配当を実現するための第一歩と位置付け、普通株式一株あたりの配当金額を6円とさせて頂く予定です。この配当金額に対する普通株式に対する連結配当性向は、当期末の発行済株式数を基とした場合には 10.9% となり、また当期の発行済普通株式の平均株数を基とした場合に 7.0% となります。

<後 略>

(訂正後)

当社は、株主の皆さまに対して安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の最重要課題のひとつと位置付けております。今後の配当水準につきましては、将来的には連結配当性向 20%を目標と位置付け、昨年より開始致しました中期経営計画「New Stage 2008」の進捗及び、資本構成と自己資本の状況や、利益成長の

ための投資等に伴う資金需要などを勘案し、適切な水準を決定してまいります。

当社は、かねてより、平成 18 年度決算における復配を目標としておりましたが、中期経営計画「New Stage 2008」の初年度が当初の利益計画を上方修正の上、達成したことにより、継続的な配当を行う財務基盤・収益基盤が整ったと判断し、当期において期末配当を行いたく存じます。

当期の普通株式の年間配当につきましては、安定的かつ継続的な配当を実現するための第一歩と位置付け、普通株式一株あたりの配当金額を 6 円とさせて頂く予定です。この配当金額に対する普通株式に対する連結配当性向は、当期末の発行済株式数を基とした場合には 11.2% となり、また当期の発行済普通株式の平均株数を基とした場合に 7.2% となります。

<後 略>

(32 ページ)

1 株当たり情報
(訂正前)

当連結会計年度 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)		前連結会計年度 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)	
1株当たり純資産額	<u>145 円 70 銭</u>	1株当たり純資産額	△368 円 95 銭
1株当たり		1株当たり	
当期純利益金額	<u>85 円 51 銭</u>	当期純利益金額	126 円 21 銭
潜在株式調整後		潜在株式調整後	
1株当たり		1株当たり	
当期純利益金額	<u>53 円 57 銭</u>	当期純利益金額	99 円 55 銭

1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度末 (平成 19 年 3 月 31 日)	前連結会計年度末 (平成 18 年 3 月 31 日)
連結貸借対照表の純資産の部の 合計額(百万円)	531,635	—
普通株式に係る純資産額(百万円)	<u>155,586</u>	—
差額の主な内訳(百万円)		
少数株主持分	43,048	—
優先株式に係る払込金額	333,000	—
普通株式の発行済み株式数(千株)	1,068,105	—
普通株式の自己株式数(千株)	253	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	1,067,852	—

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (平成18年4月1日 ～平成19年3月31日)	前連結会計年度 (平成17年4月1日 ～平成18年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	58,766	43,706
普通株主に帰属しない金額(百万円) 利益処分による役員賞与金	—	14
普通株式に係る当期純利益(百万円)	<u>58,766</u>	43,691
普通株式の期中平均株式数(千株)	687,273	346,172
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(百万円) 子会社又は関連会社の発行する 潜在株式に係る調整額	<u>1,251</u>	1,214
普通株式増加数(千株) うち転換社債型新株予約権付社債 うち優先株式	386,343 374,598 11,745	80,515 22,602 57,912
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第一回IV種、第一回V種及び第二回V種優先株式	第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第一回IV種、第一回V種及び第二回V種優先株式

(訂正後)

当連結会計年度 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)		前連結会計年度 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)	
1株当たり純資産額	<u>144 円 22 銭</u>	1株当たり純資産額	△368 円 95 銭
1株当たり		1株当たり	
当期純利益金額	<u>83 円 20 銭</u>	当期純利益金額	126 円 21 銭
潜在株式調整後		潜在株式調整後	
1株当たり		1株当たり	
当期純利益金額	<u>52 円 10 銭</u>	当期純利益金額	99 円 55 銭

1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度末 (平成 19 年 3 月 31 日)	前連結会計年度末 (平成 18 年 3 月 31 日)
連結貸借対照表の純資産の部の 合計額(百万円)	531,635	—
普通株式に係る純資産額(百万円)	<u>154,000</u>	—
差額の主な内訳(百万円)		
少数株主持分	43,048	—
優先株式に係る払込金額	333,000	—
<u>優先配当額</u>	<u>1,585</u>	—
普通株式の発行済み株式数(千株)	1,068,105	—
普通株式の自己株式数(千株)	253	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	1,067,852	—

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (平成18年4月1日 ～平成19年3月31日)	前連結会計年度 (平成17年4月1日 ～平成18年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	58,766	43,706
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
利益処分による役員賞与金	—	△14
<u>優先配当額</u>	<u>△1,585</u>	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	<u>57,180</u>	43,691
普通株式の期中平均株式数(千株)	687,273	346,172
潜在株式調整後		
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(百万円)		
子会社又は関連会社の発行する 潜在株式に係る調整額	<u>△1,271</u>	△1,214
<u>優先配当額</u>	<u>22</u>	—
普通株式増加数(千株)	386,343	80,515
うち転換社債型新株予約権付社債	374,598	22,602
うち優先株式	11,745	57,912
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第一回IV種、第一回V種及び第二回V種優先株式	第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第一回IV種、第一回V種及び第二回V種優先株式

(41 ページ)

1 株当たり情報

(訂正前)

当事業年度 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)		前事業年度 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)	
1株当たり純資産額	<u>110 円 73 銭</u>	1株当たり純資産額	△330 円 61 銭
1株当たり		1株当たり	
当期純利益金額	<u>30 円 57 銭</u>	当期純利益金額	48 円 55 銭
潜在株式調整後		潜在株式調整後	
1株当たり		1株当たり	
当期純利益金額	<u>19 円 57 銭</u>	当期純利益金額	39 円 39 銭

1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当事業年度末 (平成 19 年3月 31 日)	前事業年度末 (平成 18 年3月 31 日)
貸借対照表の純資産の部の 合計額(百万円)	451,254	—
普通株式に係る純資産額(百万円)	<u>118,254</u>	—
差額の主な内訳(百万円)		
優先株式に係る払込金額	333,000	—
普通株式の発行済み株式数(千株)	1,068,105	—
普通株式の自己株式数(千株)	190	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	1,067,914	—

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当事業年度 (平成18年4月1日 ～平成19年3月31日)	前事業年度 (平成17年4月1日 ～平成18年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	21,010	16,808
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	<u>21,010</u>	16,808
普通株式の期中平均株式数(千株)	687,335	346,230
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	386,343	80,515
うち転換社債型新株予約権付社債	374,598	22,602
うち優先株式	11,745	57,912
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第一回IV種、第一回V種及び第二回V種優先株式	第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第一回IV種、第一回V種及び第二回V種優先株式

(訂正後)

当事業年度 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)		前事業年度 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)	
1株当たり純資産額	<u>109 円 25 銭</u>	1株当たり純資産額	△330 円 61 銭
1株当たり		1株当たり	
当期純利益金額	<u>28 円 26 銭</u>	当期純利益金額	48 円 55 銭
潜在株式調整後		潜在株式調整後	
1株当たり		1株当たり	
当期純利益金額	<u>18 円 11 銭</u>	当期純利益金額	39 円 39 銭

1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当事業年度末 (平成 19 年3月 31 日)	前事業年度末 (平成 18 年3月 31 日)
貸借対照表の純資産の部の 合計額(百万円)	451,254	—
普通株式に係る純資産額(百万円)	<u>116,669</u>	—
差額の主な内訳(百万円)		
優先株式に係る払込金額	333,000	—
優先配当額	<u>1,585</u>	—
普通株式の発行済み株式数(千株)	1,068,105	—
普通株式の自己株式数(千株)	190	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	1,067,914	—

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当事業年度 (平成18年4月1日 ～平成19年3月31日)	前事業年度 (平成17年4月1日 ～平成18年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	21,010	16,808
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
優先配当額	<u>△1,585</u>	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	<u>19,424</u>	16,808
普通株式の期中平均株式数(千株)	687,335	346,230
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(百万円)		
優先配当額	<u>22</u>	—
普通株式増加数(千株)	386,343	80,515
うち転換社債型新株予約権付社債	374,598	22,602
うち優先株式	11,745	57,912
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第一回IV種、第一回V種及び第二回V種優先株式	第二回I種、第三回I種、第四回I種、第一回II種、第一回IV種、第一回V種及び第二回V種優先株式

以上